



立教大学・武蔵野銀行による産学連携活動の展開

武蔵野銀行と立教大学は、2007年7月、埼玉県地域活性化に貢献することを目的に産学連携協定を締結しました。

- 【協力内容】
- ① 埼玉県内の地域産業やコミュニティの活性化
 - ② 埼玉県内の人材交流・人材育成支援
 - ③ その他、埼玉県域の活性化に寄与する事項の推進



観光プロジェクト

指導：観光学部 佐藤准教授、佐野助教、清野PC

まち歩きプロジェクト

埼玉県東部の市町村ごとに、新たな切り口の「まち歩き」マップの作成や「まち歩きイベント」の開催等を通して、多世代の人たちが町を歩きながら、その地域の魅力を再発見する機会を創出しています。2008年度の幸手市、2009年度の羽生市、2010年度の行田市に続き、2011年度は「もうひとつのふるさと」加須市を対象に活動しています。

水路めぐりプロジェクト

埼玉県東部の市町村のうち、利根川の水利を利用している農業地域、水路での交流が盛んであった地域を複数選定し、水路を活用した、川舟で移動する新たな観光事業創出の可能性を探っています。

秩父地域観光活性化

秩父地域の観光活性化を目指して、地元の人気が気づきにくい魅力的な資源を、よそ者、若者の視点から発掘し、秩父地域、地元企業に提案していきます。

映像プロジェクト

指導：現代心理学部 映像身体学科 佐藤教授

映像をキーワードに埼玉県の地域活性化を図るべく、「自然・風物・行事・伝統工芸」などの素材をデジタルハイビジョンで撮影・記録しています。映像作品はさまざまな機会でもアウトプットしています。

埼玉県 SKIPシティチャンネル
「コバトンTHEムービー」

埼玉高速鉄道車内映像
SaiNet Vision

立教大学・武蔵野銀行
ホームページ

プロジェクトマネジメント

ソーシャルビジネス支援の検討：コミュニティ福祉学部 和助教

埼玉県の地域が抱える様々な課題の解決を目指し、新たな社会をデザインする産学連携活動の在り方を協議・検討するとともに、立教大学・武蔵野銀行の連携活動状況を積極的に発信しています。また、「埼玉県と県内大学との連携による政策研究(2011～2012年度)」との合同研究会を開催し、和助教を中心にソーシャルビジネス支援の検討を行っています。